

# 社会資本総合整備計画

あんぜん あんしん 安全・安心なまちづくりと たしゆ たよう 多種多様なニーズに たいおう 対応した じゅうかんきょう こうちく 住環境の構築  
(第4回変更)

みやぎけん たがじょうし  
宮城県 多賀城市

令和3年1月

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 安全・安心なまちづくりと多種多様なニーズに対応した住環境の構築										重点計画の該当																							
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度 (5年間)					交付対象	宮城県多賀城市																											
計画の目標	『生活上、安全上支障となる狭隘な道路を拡幅し、道路の機能向上と良好な市街地形成における居住環境の向上を図る』 『安全・安心なまちづくりとともに、多賀城の歴史・景観に配慮した街なみの形成を図る』 『市営住宅の改修等を実施することにより、安全性を確保し、居住環境の改善を図る』																																	
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭あい道路の解消</li> <li>・市の歴史と文化に誇りを感じている市民割合の向上</li> <li>・市営住宅の長寿命化の推進</li> </ul>																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H28当初)</th> <th>中間目標値 (H30末)</th> <th>最終目標値 (R2末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>狭隘道路沿線に存する住宅の後退間口を整備した延長について狭隘道路の総延長に占める割合を算出する。 (26.3%：狭隘道路の解消率) = (19,640m：計画期間内の狭隘道路解消延長) / (74,806m：狭隘道路の総延長) (%)</td> <td>27.0%</td> <td></td> <td>28%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>まちづくりアンケートで、「多賀城市の歴史や文化に誇りを感じている」「やや感じている」と回答した市民の割合を算出する。 (54.0%：誇りを感じている割合) = (742人：誇りを感じている、やや感じている) / (1,373人：有効回答数) (%)</td> <td>47%</td> <td></td> <td>60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市営住宅について長寿命化計画を達成した割合を算出する。 ( 0%：長寿命化計画の達成率) = (0住宅：実施した市営住宅) / (6住宅：実施予定の市営住宅) (%)</td> <td>0.0%</td> <td></td> <td>67%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)	狭隘道路沿線に存する住宅の後退間口を整備した延長について狭隘道路の総延長に占める割合を算出する。 (26.3%：狭隘道路の解消率) = (19,640m：計画期間内の狭隘道路解消延長) / (74,806m：狭隘道路の総延長) (%)	27.0%		28%		まちづくりアンケートで、「多賀城市の歴史や文化に誇りを感じている」「やや感じている」と回答した市民の割合を算出する。 (54.0%：誇りを感じている割合) = (742人：誇りを感じている、やや感じている) / (1,373人：有効回答数) (%)	47%		60%		市営住宅について長寿命化計画を達成した割合を算出する。 ( 0%：長寿命化計画の達成率) = (0住宅：実施した市営住宅) / (6住宅：実施予定の市営住宅) (%)	0.0%		67%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																														
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)																															
狭隘道路沿線に存する住宅の後退間口を整備した延長について狭隘道路の総延長に占める割合を算出する。 (26.3%：狭隘道路の解消率) = (19,640m：計画期間内の狭隘道路解消延長) / (74,806m：狭隘道路の総延長) (%)	27.0%		28%																															
まちづくりアンケートで、「多賀城市の歴史や文化に誇りを感じている」「やや感じている」と回答した市民の割合を算出する。 (54.0%：誇りを感じている割合) = (742人：誇りを感じている、やや感じている) / (1,373人：有効回答数) (%)	47%		60%																															
市営住宅について長寿命化計画を達成した割合を算出する。 ( 0%：長寿命化計画の達成率) = (0住宅：実施した市営住宅) / (6住宅：実施予定の市営住宅) (%)	0.0%		67%																															
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	605 百万円	A	357 百万円	B	236 百万円	C	12 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合	1.98%																						
交付対象事業																																		
A 基幹事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H28	H29	H30	H31	R2																					
A1-1	住宅	一般	多賀城市	直接/間接	市/民間	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路の拡幅等・市域全域	多賀城市						28																				
A1-2	住宅	一般	多賀城市	直接/間接	市/民間	街なみ環境整備事業（多賀城市市川・南宮・八幡地区）	水路整備、案内板整備、住宅外構修業、板倉の保存助成等	多賀城市						33																				
A1-3	住宅	一般	多賀城市	直接	市	公営住宅ストック総合改善事業	市営住宅の長寿命化計画、改修等	多賀城市						295																				
A1-4	住宅	一般	多賀城市	間接	民間	都市緑化事業	住宅の生け垣設置を助成	多賀城市						1																				
合計												357																						
B 関連社会資本整備事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H28	H29	H30	H31	R2																					
B1-1	住宅	一般	多賀城市	直接	市	街なみ環境整備事業（多賀城中央地区）	道路整備等	多賀城市						236																				
合計												236																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						
B1-1	基幹事業(A1-2)と一体となり道路整備を実施することによって、景観計画の地域のデザインコンセプトである多彩な文化があふれる「東北随一の文化交流拠点」にふさわしい景観づくりに寄与する。											(A1-2関連)																						
C 効果促進事業																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H28	H29	H30	H31	R2																					
C1-1	住宅	一般	多賀城市	直接	市	街なみ環境形成のための調査事業	板倉調査、歴史的建造物の環境整備調査等	多賀城市						7																				
C1-2	住宅	一般	多賀城市	間接	民間	都市緑化事業	住宅の生け垣設置を助成	多賀城市						1																				
C1-3	住宅	一般	多賀城市	直接	市	公営住宅ストック総合改善事業	市営住宅の改修等に係る実施設計等	多賀城市						4																				
合計												12																						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																						
C1-1	基幹事業(A1-2)と一体となり歴史的建造物の環境整備、景観規制の検討及び実施などを行うことにより、歴史的な街なみの再生を図り、景観に配慮したまちづくりの形成に資する。											(A1-2関連)																						
C1-2	基幹事業(A1-2)と一体となり景観に配慮した良好な住環境を形成するため、住宅外構部での生け垣設置を奨励する。											(A1-2関連)																						
C1-3	基幹事業(A1-3)と一体となり市営住宅の改修等に係る設計等を行うことにより、住環境の改善に資する。											(A1-3関連)																						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																			
									H28	H29	H30	H31	R2																					
合計												0																						

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	R2
配分額 (a)	84	58	6	14	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	84	58	6	14	
前年度からの繰越額 (d)	144	130	18	0	
支払済額 (e)	64	167	23	13	
翌年度繰越額 (f)	130	18	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	12	1	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	34	3	1	1	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	20.17%	2.12%	4.16%	7.14%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	工事箇所隣接のマ ンション新築工事 に係る工程調整に よる計画変更のため				
		—			

- ※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3) 地域住宅支援

計画の名称	安全・安心なまちづくりと多種多様なニーズに対応した住環境の構築		
計画の期間	平成28年度～令和2年度	交付対象	多賀城市

